

## ☆はじめに

皆さんいかがお過ごしですか？台湾の5月はほぼ夏です。暑い。

今月の報告書は大学生活と老街巡りの二本立てです。またまた長くなってしまいました。

## ☆大学生活

先月の報告書では旅行のことについてしか触れることができなかったのが今月は大学生活についても触れたいと思います。

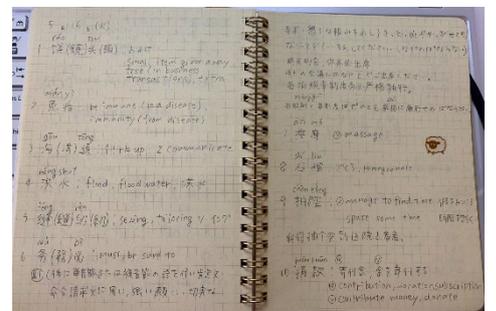
## ・授業とテスト

私にとっての大学の授業はすべて中間テスト期末テストがない代わりに毎回小テストがあるとか、一課ごとにテストがあるとか、中間テスト以降は2週に1回のプレゼンなど、1、2回のテストやレポートで成績がつけられる授業ではありません。毎週の負担は大きいのですが、私的には中間期末があるより重さが分散されているので心が少しだけ楽です。しかし、4月中旬の中間テスト以降から、2週に1回ある英語の授業のプレゼン準備が大変です。また、語学学校の授業での中間プレゼンや大学で取っている中国語の授業でのプレゼンとテストがあり5月は忙しくすごしました。時間が過ぎていくのが本当に早かった。

語学学校の中間プレゼンの内容は各国の特産品か、自分が尊敬している人を紹介するというものでした。語学学校では様々な国籍の人と話し合いをし、それぞれの国の文化を知ることができるのでとても楽しいです。国籍はバラバラだけど、中国語で意思疎通しあっている状況です。ちなみに私たちのクラスにはスロバキア人、オランダ人、ドイツ人、アメリカ人、イギリス人、スペイン人、韓国人、日本人がいます。本報告書を書いている現在、今学期の語学学校の授業は終わってしまったので結構さみしい。。

## ・自習

個人的に自分には語彙力が足りていないと思うので、毎日10単語自分が知りたい単語や知らなかった単語を調べてノートにまとめています。これらの語彙はまだ完全には習得し切れていませんが、1回でも調べておくとあの日調べたあの単語！と漢字や発音を思い出しやすくなるのでおすすめです。また、自分の言いたい単語を調べることで日常でも使えるようになってきます。3月初旬から続けている習慣ですが、最近是一日の単語が10個も浮かばなくなってきたので、余ったページはディクテーションに使おうかと考え中です。



## ・台日交流会

5月から台湾人のお友達が個人的に開催してくれている、前に記載した交流会とは別の交流会にも参加しています。毎週お題があってお題にそった中国語と日本語を送ってきてく

れるので、テーマにそった文章書いてを台湾人の子に送ります。そして台湾人の子も日本語で文章を書いてきてお互いに添削しあいます。

週に1度実際に会って交流するのですが、その際に添削してもらった文章を音読したり、週ごとの単語を読み上げたりして、発音を矯正してもらいます。(逆も然り)それが終わると最近あった面白い話とか、日常で浮かんできた台湾についての疑問を解消しています。2時間半の交流会ですが、毎週時間が経つのが本当に早くて気づいたら終了の時間になってしまいます。楽しい。現在大体台湾人3人日本人3人で活動しています。

この交流会には SUAC から一緒に来た片山さんに誘っていただきました。誘ってくれてありがとうございます！！

### ・意外と書いていなかった寮から大学までの移動手段

2月から書いているので本報告書で4ヶ月目の提出ですが、今まで意外と書いたことがなかった移動手段について紹介します。学校がある期間は寮のある公館キャンパスから古亭にある本部キャンパスまでシャトルバスが出ています。私は毎朝このシャトルバスに乗って登校しています。帰りの最終便が18時35分なのでそれより遅くまで授業がある日やサークル活動に参加した際は、一般のバスに乗る(学生証でタッチすると12元、通常15元)か、歩いて(0元、約35分、2.7km)帰っています。Youbike(30分5元?)という公共の自転車で帰るという方法もあります。最近は健康と節約のために歩いて帰ることが多いです。途中の饅頭屋さんで翌日の朝ご飯を買うこともできるので、歩いて帰るのも悪くありません。



←キャンパス間の  
シャトルバス



←新店まで  
サイクリング  
にいった際使用した  
Youbike

ちなみに Youbike は旅行者でも使用することができます。アプリでパスポートや電話番号などの登録をしないといけないので少し面倒ですが…。クレジットカードでの登録もできるみたいですが、台湾に旅行しにくる方は大体、悠游卡(you1 you2 ka3)を使用すると思いますので Youbike の設定も悠游卡にした方が良いでしょう。このカードは電車やバスの他にもコンビニでも使うことができます。日本で言う Suica みたいな立ち位置です。街の至るところにスポットがあって共有自転車を返却することができるので街中では利用されている方を多く見かけます。

## ☆観光

台湾に来てから観光ばかりしていますが、観光も立派な文化理解活動だと思っています。今月は淡水老街、深坑老街、烏來老街の3つの老街に行ってきました。

## ・淡水老街(dan shui lao jie)

淡水は捷運 (MRT) の赤ラインに乗れば一本で行くことができます。台北駅から30分くらいで着くかと思います。

この街は台湾カステラが有名です。オリジナル味(原味)一本110元くらいだったかと思います。目の前でふわふわのカステラが切られる様子にうっとりしました。出来たてはもちろん、冷えてからもおいしかったです!!他には魚



の酥 (su1、サクサクした食感のもの) が有名だそうです。この日は購入しませんでした。今日度いたら購入してみようと思います。淡水にはスペイン統治時代に建てられ、オランダ統治時代に建て直された紅毛城 (hong mao cheng) というお城があるみたいなのですが、このときは知らなかったので行きませんでした。またいかなきゃ淡水。

## ・深坑老街 (shen keng lao jie)

深坑老街は豆腐で有名な街です。臭豆腐 (chou dou fu) を食べたことがなかったので、こちらの老街で初挑戦してみました。

感想の前に臭豆腐が何者なのか紹介したいと思います。臭豆腐はその名の通り本当にくさい豆腐です。食べ物に対して臭いというのは失礼かもしれませんが本当に本当に臭いです。その臭さというのは、臭豆腐が売っている店の隣の店にも入りたくないというくらいの強烈な匂いです。臭豆腐が売っている路地の前を通るだけで匂いが漂ってきて、台湾に来た当初は息を止めてお店の前を通り過ぎるしかありませんでした。(最近は少しだけ慣れてきた) 台湾滞在中に食べることはないと思っていた臭豆腐ですが、深坑老街の豆腐は臭いには臭いけどそこまで臭くなかったので挑戦しやすいと思い、食べてみることにしました。

うん。思ったより悪くない…。むしろおいしい。

私の感想はこんな感じです。今回挑戦したのは揚げである

臭豆腐。煮てある臭豆腐よりも匂いが少なく食べやすいものです。普通においしかったです。老街にいる間に鼻が慣れたのか、その日は寮近くの臭豆腐屋さんの前を通ってもおいしそうに感じました。臭いけど!!人間の慣れて怖いですよ。

それでもまだ臭豆腐を今日の夕食にしよう!という気持ちにはならないような気がしま



す。台湾滞在中で勇気があるときにあと 3 回ほど挑戦してみようと思います。次は煮てある臭豆腐かな。

ちなみにこの老街は七里香 (qi li xiang、ぼんじり) の串焼きも有名だそうです。日本でぼんじりを食べたことがなかったのですが、初めて食べた七里香はコリコリしておいしかったです！

### ・烏來老街 (wu lai lao jie) と原住民

烏來老街は泰雅族 (tai ya zu、タイヤル族) という原住民の方が住んでいらっしゃる烏來にあります。せっかくなので台湾の原住民についても少し紹介します。台湾には 16 の原住民族がいます。その中で泰雅族は台湾で二番目に多い民族。約 8 万 5 千人の民族だそうです。16 もの民族がありますが、17 世紀、漢民族が台湾にやってきたとき、男性しか台湾に来られないようにして原住民の女性と結婚させることで一国化を進めていったようで現在は台湾人口のわずか 2% の方のみが原住民として政府に認められています。(ちょうど語学学校でやった部分だったのでタイムリーでした。) 原住民たちは他民族が台湾に居住するようになり、だんだんと山奥に居住地を移すしかなくなったため、烏來も山奥にあります。

竹の中にもち米が入っている竹筒飯 (zhu tong fan) が彼ら特有の食べ物。特有の野菜もあるみたいで老街ではいままでに見たことがなかった野菜が売られていました。小米 (xiao mi) というゴマみたいな味の物も有名だそうです。調べてみたら、下の画像みたいに実るみたい。さらにタイヤル族は獣もよく食べていたようで老街ではイノシシ肉のソーセージが売られていました。癖もなくおいしかったです。台湾ではソーセージ自体を食べるのが初めてだったのですが、ドイツ人の友人たちいわく台湾のソーセージはどれも甘いみたい。だけど、イノシシ肉のソーセージは匂いを消すためか特に甘いそう。烏來では生ニンニクをかじりながら食べるのが主流みたいです。



↑ 小米



↑ 竹筒飯 (竹をその場でたたいてくれて、後は自分で割くスタイル)



← 見たことのないカラフルな野菜たち

# 05

烏來には台車という名のかわいい乗り物があります。かわいいのに動画でしか外観を残していなかったの、気になる人は脚注に貼った HP をみてください。<sup>1</sup>これに乗った先に民族の衣装や民族工芸品を扱っているお店がありました。民族工芸品のお店の物はほとんどが手作りのものだそうです。かわいかったのに写真を撮りそびれました（涙）。学生さん向けに工芸品講座も開いているようで手作りの刺繍うちわも売られていました。また、タイヤル族は虹色の文化があり、全部で（定かではないのですが）7色だったと思います。全ての色に別の意味があるのだと説明してくださいました。また、円形で上からつるすタイプの飾りはタイヤル族の家の中には大体あるみたいで、福を呼び込むためにみんな飾ってるんだよ～とお店の方に教えていただきました。



←タイヤル族の伝統飾りと衣装



←台車に乗った先にある滝

運転席の隣に乗車できた  
友人撮影の台車→



そのあとまた、少しの距離をロープウェイで移動し、さらに山奥まで上っていきました。烏來は温泉も有名なんだそう。観光客は宿で温泉に入ることができますが、実は川の縁に現地に住んでいる方しか入れない秘密の温泉があるそうです！（水着を着て入る）私たちも温泉に入りたかったのですが、山登りでヘトヘトになって帰ってきたのでそのまま寮に直帰し、シャワーに入ってこの日は19時くらいには寝ました笑

<sup>1</sup> HP 台湾山林悠游網 <[https://recreation.forest.gov.tw/Forestry/FR?typ\\_id=0200041](https://recreation.forest.gov.tw/Forestry/FR?typ_id=0200041)>、2023/05/21 閲覧。

# 05

5月月例報告書 国立台湾師範大学より

早瀬咲希

## ☆おわりに

今月もまたたくさん書いてしまいました。最近までは土日は観光にいていましたが、そろそろ就活の準備や期末テスト、英語の勉強にも力をいれなければならないので遊んばかりではられません。また、半年で留学が終了するお友達ともお別れしなければならないのでとてもさみしいです。今仲良くしてもらっているお友達が大体半年なのでみんなが帰ってしまった後、喪失感がすごそう。それまでにたくさん思い出を作ろうと思います。それではまた来月の報告書で～